

令和7年1月相模原市教育委員会定例会

○日 時 令和7年1月17日（金）午後2時00分から午後2時17分まで

○場 所 相模原市役所第2別館5階 教育委員会室

○日 程

1. 開 会

2. 会議録署名者の決定

3. 報告案件

日程第 1（報告第1号） 相模原市社会教育委員の活動状況等について（生涯学習課）

○出席者（5名）

教 育 長 鈴 木 英 之

教育長職務代理者 小 泉 和 義

委 員 平 岩 夏 木

委 員 岩 田 美 香

委 員 白 石 卓 之

○欠席者（1名）

委 員 宇田川 久美子

○説明のために出席した者

教 育 局 長 河 崎 利 之 学校給食・規模適正化 有 本 秀 美
担 当 部 長

学 校 教 育 部 長 農 上 勝 也 生 涯 学 習 部 長 鈴 木 秀 太 郎

教 育 局 参 事 沖 本 健 二 教 育 総 務 室 総 括 副 主 幹 的 場 秀 剛
兼 教 育 総 務 室 長 （ 総 務 企 画 班 ）

生 涯 学 習 部 参 事 松 本 隆 人 生 涯 学 習 課 総 括 副 主 幹 岩 井 修
兼 生 涯 学 習 課 長 （ 総 務 企 画 班 ）

生 涯 学 習 課 副 主 幹 天 野 光 洋

○事務局職員出席者

教 育 総 務 室 主 査 栗 原 明 伸

□開 会

◎鈴木教育長 ただいまから、令和7年相模原市教育委員会1月定例会を開会します。

本日の出席は5名で定足数に達しております。

なお、宇田川委員より、欠席の旨の連絡がありましたのでご報告をさせていただきます。

本日の会議録署名につきましては、小泉委員と白石委員を指名いたします。

□相模原市社会教育委員の活動状況等について

◎鈴木教育長 それでは、日程に入ります。

はじめに、日程1、報告第1号、「相模原市社会教育委員の活動状況等について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○松本生涯学習課長 報告第1号、相模原市社会教育委員の活動状況等について、ご説明申し上げます。

別紙をご覧いただきたいと存じます。

相模原市社会教育委員について、その設置目的でございますが、社会教育に関する事項について教育委員会の諮問に応じて調査研究し、その結果を答申し、又は意見を述べること等でございます。委員の数は15人以内、任期は2年で、学校教育の関係者、社会教育関係者等、条例で定める者のうちから教育委員会が委嘱することとなっております。

活動内容等についてでございますが、年4回程度の定例会議を適宜開催し、教育委員会からの諮問に対する答申や、自主的な研究テーマについて、提言や調査研究報告をまとめるものでございます。

前回報告した令和6年1月の教育委員会以降の会議開催実績といたしましては、定例会を4回開催いたしました。具体的には、教育委員会から諮問のありました、相模原市PTA連絡協議会及び相模原市地域婦人団体連絡協議会の2団体に対する補助金の交付に対する答申をはじめ、令和5年度に社会教育委員会議で取りまとめた研究調査報告書、「もっと〇〇公民館」について、更に多くの方に関心を持っていただくため、研究調査報告書概要版の作成に当たり、掲載内容の抽出や編集などを行いました。

また、本年11月に開催される第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会に向

け、研究テーマや分科会テーマの検討に関わる相模原市としての意見の取りまとめを行い、神奈川大会実行委員会へ提案いたしました。さらに、神奈川大会との関連性を考慮し、今後の調査・研究に向け、委員全員で意見交換、情報交換を行いました。そのほか、社会教育委員の意見を市政等に反映できるよう、図書館協議会及びあじさい大学検討委員会へ委員の派遣をしております。

また、その他の活動といたしまして、令和5年度に取りまとめた研究調査報告書「もっと〇〇〇公民館」を題材に、報告書の取りまとめの経過や目的など、今後の公民館の運営の一助にするために、公民館職員を対象とした研修を開催いたしました。

最終ページの委員名簿をご覧いただきたいと存じます。

令和6年1月11日現在、学校教育の関係者1名、社会教育の関係者4名、家庭教育の向上に資する活動を行う者2名、学識経験のある者4名、市の住民2名、教育委員会が特に必要と認める者1名、計14名の方に委員をお願いしており、前期からの継続が9名、新たに委嘱した委員が5名となっております。

以上で報告第1号の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

◎鈴木教育長 説明が終わりました。これより質疑、ご意見等ございましたらお願いいたします。

◎岩田委員 もしかしたら、去年の1月とかそういうときに聞いているかもしれないのですが、委員の委嘱期間が5期とか、結構長くなっているの、それは安定性があるのかなと思ったのですが、一方で教育委員会が特に必要と認める者というものがあって、これは教育委員会のどこがどう決めるのかと。あと、それを決めた場合、状況に応じて入替えをするのか、その辺どうされるのか教えてください。

◎松本生涯学習課長 教育委員会が特に認める者というのは、生涯学習課の方で選任していて、具体的には、子どもの居場所づくりですとか、不登校、そういったものを主に取り組んでいる方をお願いをしています。会議内で家庭教育等をテーマに議論いただいていることもありますので、その方を選任している、そんな状況でございます。

◎鈴木教育長 岩田委員の今のご質問は、教育委員会が特に認める者として委嘱している方が2期目なので、1月に2期目を委嘱したときに、教育委員会が特に必要と認める理由、そのときの社会教育委員に何が必要だったのか。それからもう1点は、期間、任期についての終わりというの想定しているのかどうか、例えば3期で終わるとか、4期で終わるとか、その辺の質問だったかと思うのですが、それでも。

○松本生涯学習課長 この方をお願いするときに、一般的な委員と同じように最大5期10年という規定がございますので、最長ではそうなるというお話はしておりますし、何期までということをおあらかじめ決めてお願いをしているものではなく、2年更新ですので、そのタイミングごとに状況を見てお願いをしております。

家庭教育支援の中で、やはり今言ったような問題を抱える子どもの社会参加ですとか居場所づくりというのが、やっぱり時代のテーマと申しますか、状況になっているということの認識の中で、この方をお願いをしているということでございます。

◎岩田委員 ちなみに、前任の方はどうだったのですか。前任者はいなくて13名だったのか、それともこの前のときはこういうトピックの方をお願いしていたのかとか。

○松本生涯学習課長 この雨宮さんの前の方というのも、やはりこの団体から選出をしております。このNPOから継続してお願いしているような、そういった状況でございます。

◎岩田委員 悪くはないけれども、何となくそうなるちょっと、その前の方が何期やっていたのか分からないけれども、その方も2期ぐらいとかだとすると、それだけで4期、ある1つの団体から4期続けてということになるし、ちょっとその辺はどうなのかなと。

◎鈴木教育長 今の説明だと、家庭教育という話だから、この方の活動が家庭教育の向上に資する活動を行う者に入るのであれば、そっち側で選出して、今の情勢でコロナが明けて、例えば何か社会教育で議論する必要があるのだったら、別の特に必要と認める者を入れてもいいのかなという。

◎岩田委員 特にこの方が駄目ということではなくて、仕組みとしてどうなのかなと。

○松本生涯学習課長 今、いただいたご意見なんかも参考にしながら、きちんと整理したいと思います。

◎鈴木教育長 岩田委員がおっしゃるとおり、教育委員会が特に必要と認める理由はしっかりつけておいた方が、対外的にも説明できると思いますので、よろしく願いいたします。

◎白石委員 また新たに調査研究を行うのかなと思うのですが、一応こちらにはテーマとして相模原市の社会教育に思うことというのが出ていますけれども、どのような内容のことについて、今後調査研究をしていただきたいという意向があるのか、この辺をちょっと伺いできますでしょうか。

○松本生涯学習課長 現在、次の調査研究のテーマに向けて、先ほどお話ししたように神奈川大会の中で、その準備を進めておまして、その中で分科会のテーマですとか、そういったものの、相模原としての課題認識ですとかそういったものの整理を今後していきたい

と考えております。

5つの分科会のうち、共生社会についての問題について、とりわけ相模原市では役割分担の中でそれを取り上げる、その部分を担当するということなのですけれども、そこに限らず、家庭教育の問題ですとか、地域学校協働活動ですとか、テーマがありますので、それぞれの各委員さんの知見なんかを基に、取り扱われるようなテーマについて更に深掘りをしていって、そういった中で一定の成果を進めていきたいと考えております。

◎白石委員 すみません、もう1つだけ。公民館の職員研修で、昨年度まとめられたものを使って研修をされたということなのですけれども、どんな感じの内容で研修をされたのかということと、具体的にいろんなこと書いてあったと思うのですけれども、公民館職員の感想だとか反応だとか、その辺について教えていただけますでしょうか。

○岩井生涯学習課総括副主幹 そちらの研修につきましては、この「もっと〇〇〇公民館」の策定に当たりました社会教育委員の方々にお越しいただきまして、作成の経緯ですとか思いなんかをまずお伝えいただきまして、その後、グループに分かれて意見交換をしていただきました。その中で、「もっと〇〇〇公民館」についてのご意見などがありまして、公民館運営協議会で紹介したりですとか、公民館の振興計画策定の委員に紹介をして、今後活用していきたいみたいな話をいただきました。ほかに感想としては、「公民館運営の事業展開をしていく上でのヒント、指針になった」ですとか、そういった意見、声が上がっていることを確認しています。

◎白石委員 皆さんすごく考えて作っていただいたと思うので、折に触れて、ぜひ活用していただければと思いますので。よろしく願いいたします。

◎鈴木教育長 ほかにございますか。

よろしいですか。それでは報告を終了させていただきます。

それでは、ここで前回定例会後の私の活動状況等についてご報告いたします。

1月1日、元日は第64回相模川寒中水泳大会に行ってきました。

1月6日、月曜日は田名八幡宮的祭。今年は子どもが3人参加したのですけれども、雨が降ってしまって、すごく寒くてかわいそうな状況がありました。

1月8日は市スポーツ協会の創立70周年記念の新春賀詞交換会、1月11日、土曜日には市PTA連絡協議会の賀詞交換会、翌1月12日、日曜日には消防の出初式、1月15日には相模原市公民館連絡協議会賀詞交換会に出席しました。

いろいろと出席しましたが、いろんな方がいろんな分野で活動されていて、皆さんと一

緒に新年をお迎えできてよかったかなど。

では、ここで次回の会議予定日を確認いたします。次回は2月7日、金曜日、午前9時30分から、第3委員会室で開催する予定でよろしいでしょうか。

それでは、次回の定例会については、2月7日、金曜日、午前9時30分からの開催予定といたします。

以上で、本日の日程は、全て終了いたしました。

これをもちまして、定例会を閉会いたします。

□閉 会

午後2時17分 閉会